**１０. 観光案内をしよう（１）**

**～インフォメーションギャップ～**

目標：○○ is famous for~ を使って、各都道府県の有名な物を伝える。

対象：小学６年生

時間：１５分

準備：日本地図、ピクチャーカード、ワークシート、バッジ

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１、教師は日本地図を使って、be famous for~ の表現を用いながら各地の有名なものを紹介する。都道府県の位置を確認し、児童と会話をしながら複数紹介する。

（例）T: Look! This is a map of Japan.

Where is this?

C: Hokkaido!

T: That’s right. This is Hokkaido.

 　　　 It is famous for Yuki – Matsuri. You can go to Asahiyama zoo.

２、be famous for~ を使った文を全体で言いながら、表現を練習する。

○Task

１、Ａ、Ｂのワークシートとバッジをそれぞれに配布する。

２、Ａ、Ｂのワークシートの内容がそれぞれ異なることを確認する。

３、各都道府県の有名な物を聞くために、会話例をもとにやりとりをする。ペアでじゃんけんをして、勝った方から始める。

４、表を埋めるために行う会話は、一度行った相手とは２回目はできない。

５、表を埋めることができた人から着席する。

６、最後に何人かの児童を指名し、全体で答えを確認する。

**ワンポイント・アドバイス**

・会話の際に、有名な物の単語だけではなく、be famous for ~ の表現を用いているかどうか確認する。

（甲斐美空）